

# TAKE YOUR CHANCE!

～茨の道にも花は咲く～



校訓  
自律  
誠実  
進取  
第3号

令和3年5月26日(水)  
3学年主任  
高橋 主久

コロナウイルスは変異株も県内に入りこんできている。どこでうつっても不思議ではない状態。そんな中でももしかかったらと想像力を働かせ、できる限り、感染防止に努めよう。

## 県高校総体開幕間近……

6月4日(金)～7日(月)、県内各地で県高校総体が開催される(開始日は競技によって異なる)。昨日5月25日(火)、選手を激励する高総体壮行式が行われた。全種目無観客試合ということで、君たちは応援に行きたくてもいけないわけだが、昨日川口先生も言っていたように、心で仲間を応援してほしい。

コロナ禍で、練習試合を含めて対外試合が一切禁止されている。運動部の試合は、本来は大会だけ出れば良いというものではなく、練習試合での心身の調整、そこで見つかった課題の克服、そして大会までをセットで考えるべきもの。対外試合禁止で「高校総体」というものの半分を奪われてしまったような印象がある。コロナの影響をまざまざと感じる。とはいえそんな中、各校各部、気持ちを切り替えて校内での練習に力を入れてきたと思う。葛藤の中の部活動、先生も生徒も傷つきながら学んでいる。

壮行式では、各部主将から勇壮な決意表明が行われた。近頃は1つの体育館に3つの学年を入れることは避けていて、1学年のみ講堂でサテライト壮行式となったが……。

例年、先生・保護者・仲間への感謝については各部主将が触れているが、今年印象的だったのは、「このコロナ禍で高総体に参加できることに感謝し……」「去年の3年生の分まで精いっぱいやる(去年は県春季・高総体が行われなかった)」という言葉が目立ったことだ。

部活動は、よく言われるとおり、試合に勝つことだけが目的ではない。学校の教育活動の一環であり、文字通りの体育、戦略や技術向上に伴う知育、そして徳育(心の教育)が含まれているべきである。コロナのおかげなどとは言いたくないが、部員たちの中に、こんな中でも成長が起きているのだと感じた。

制限はあるし親には見せられないが、弘中央の誇りを胸に、完全燃焼して来てほしい。

## 吹奏楽部定演中止……

高総体が行われる裏で、5月24日(土)に予定されていた吹奏楽部定期演奏会が、残念ながら中止となった。延期の選択肢もないわけではなかったが、7月のコンクールが吹奏楽部の大目標で、そのためにもこれは引く張れないという苦渋の判断だったようだ。25日(日)、定演同様の演奏を行い、それを録画して、ダイジェスト版の配信を行う予定だとのことだ。いくらかでも生徒や保護者に雰囲気届けばいいと思う。演奏自体は素晴らしいもので、部員たちは心の切り替えができたのではないかと聞いた。もちろんいほど簡単なことではないと思う、が、その話を聞いて部員の気持ちを想像すると、私は涙が出そうだ。コンクールでの活躍、と言うか、力を出し切れることを心から期待し、応援している。

## 探究発表会

1年生から地域探究→学問探究と長い時間をかけて取り組んできた総合的な探究の時間。とうとうクライマックス、発表会を明日迎える。先週のリハーサル、私がついた教室しか直接は見っていないが、話し方の上達、感心させられる研究が多くみられ、とても頼もしく思っている。リハーサルを受けて、この1週間でさらに発表も磨いていることだろう。学びは、人に伝えることで大きく深まり、広がる。学んだことを整理する役割がある。そして質疑を経て、さらに学ぶ。ここまで大変な思いをしてきたと思うが、これは学びの学び。生涯に渡って生かすことができる技術を学んだのだと思ってもらいたい。この後論文のダイジェスト版作成があるので明日で完全に終わりではないが、ここまでの集大成だと思って、発表することと聞くことを大いに楽しんでほしいと思っている。最後にもう一度言うが、アピールすることを遠慮してはいけない。それぞれが頑張っただけで、社会もますます楽しくなるってことよ。

### 主任公開ダイエットコーナー

現在82.2kg(+1.6kg、前号比)。

太りました。牡蠣が食べられない季節になったと思ったら、どげくりガニが売ってるもんですから。困ったものです。そうしているうちにBBQがいい季節に。大弱いです。でも深刻な状況なので、ここ2日、節制気味です。続けたいです。